



## 2015-16年度 ローターアクト海外研修 報告

地区ローターアクト  
代表ノミニ

### 大角 慶規

(大阪東RAC)

訪問先：フィリピン共和国 ネグロス島 シライ  
期 間：2015年11月21日(土)～24日(火)

11/21(土)～24(火)の間、ローターアクトの地区行事、「海外研修」を実施いたしました。

海外研修は、以下の3つの目的で2660地区ローターアクトでは毎年行っています。

1. 訪問国のローターアクター（今回は国際ロータリー第3850地区シライRAC）との交流
2. 現地ローターアクターとの共同奉仕活動
3. 研修参加者が和やかで友好的な雰囲気を持ち、安全で秩序ある団体行動を続ける為に、研修プログラムを精力的かつ主体的に消化し、参加者全員が有意義な海外体験を積み、今後における国際奉仕活動の学習を行うこと

今年度の行先は、国際ロータリー第3850地区フィリピン共和国 ネグロス島 シライローターアクトクラブ。地区ローターアクト委員2名、ローターアクター20名の計22名が参加いたしました。

今年度の「海外研修」は、ローターアクト活動の核となる社会奉仕・国際交流・親睦・専門知識開発の4つの活動がバランス良く出来たのが特徴です。また、現地の環境NGOで働いておられる日本人の倉田麻里さんも一部プログラムに同行して頂き、非常に濃厚な内容となりました。各分野の主な活動を紹介します。

#### 【社会奉仕分野】

- Spark Up Dreams, Light Up Homes Project  
現地のローターアクターが行う貧しい農村に太陽光電球を寄贈する活動で、私たちはシライ市からバスで1時間程度離れたパタッグという農村の村に訪

問し、50個の太陽光電球を寄贈しました。

#### ●マングローブ植樹

現地の日本人倉田さんと共に現地のマングローブ植樹活動のお手伝いをしました。

#### ●RotaCart and Feeding Program

バラリン村というシライ市内から少し離れた村の小学校に訪問し、子供たちに教材や給食を支給したり、子供たちと一緒に遊んだりしました。

#### 【国際交流・親睦分野】

#### ●研修内容の設定

ローターアクトの海外研修は、航空機のチケットだけをとって、研修内容は現地のローターアクターと英語でやりとりし、オリジナルの研修プログラムを作成しています。

#### ●食事を通しての交流

Welcome Dinner では現地アクターと夕食を取りながら、英語で参加者自己紹介、男女別出し物披露等を行い、距離がぐっと近づきました。三日間の昼食と夕食は現地のローターアクターと共にし、英語での密な交流が出来ました。

#### 【専門知識開発分野】

#### ●Clash of Cultures

パタッグで日本とフィリピンの相互の文化を伝えるプレゼンテーションを行いました。日本側のプレゼンでは、日本の魅力を伝えるため、英語でプレゼンし、折り紙を教えたり、和菓子やお茶を振る舞い日本の食文化等を伝えました。

#### ●文化遺産ツアー

シライ市は文化遺産が有名な都市なので文化遺産ツアーとしてBALAY NEGRENSE、THE RUINSを見学し、現地の歴史・文化を学びました。

以上が主な活動報告となります。今回の「海外研修」では大きなトラブルもなく、社会奉仕・親睦・国際交流・専門知識開発の4つの分野がバランスよく組み込まれた内容で充実したプログラムになりました。今回の研修で学んだこと、深まった絆を今後のローターアクトの活動に活かし、より充実した活動を

行っていきたいと思います。

最後になりましたが、今回の「海外研修」実施に際しまして、多方面でご協力頂きました関係先の皆様、ご指導・ご鞭撻を頂きました地区ローターアクト委員を始めとするロータリアンの皆様に感謝申し上げます。「海外研修」の報告とさせていただきます。



太陽光電球寄贈の記念写真 現地RAC会長と白川代表



マングローブ植樹活動



RotaCart, Feedingプログラム集合写真



パタッグにある鳥居の前で



折り紙を教えている様子



Welcome dinner 集合写真